

松本地域出産・子育て安心ネットワーク事業

取り組みに至る背景・事業の目的

松本広域圏における産科を担当する病院医師の不足により、産科病院の休廃止が相次ぐ危機的状況の中、これ以上の産科医療体制の崩壊をくい止める緊急避難措置として、松本医療圏構成市町村、医療機関及び医療団体により「松本地域・出産子育て安心ネットワーク」協議会を設立して、産科医師の負担軽減と離職防止、さらには妊産婦への医療サービスの向上を図る。

事業内容

- 病院・診療所の連携体制の構築
 - ・分娩医療機関7施設及び健診協力医療機関15施設の役割分担と連携
- 「共通診療ノート」の作成配布
 - ・4,500部作成 7月より妊婦へ配布開始
- 連携強化病院従事医師への研究奨励金の支給
- 小児科・医療機関における機能分担の推進
- 地域住民への広報活動
 - ・広報まつもと、広報やまがたへ記事掲載
 - ・8月2日公開講座開催 参加者150名
 - ・新聞、雑誌掲載 24件
 - ・ホームページ掲載



【共通診療ノート】

事業効果

- 医療機関の役割分担の推進と医師等の負担軽減
 - ・診療ノートの配布以降、妊娠初期からの分娩医療機関（出産を扱う医療機関）の利用については、減少傾向が認められる。
- 保健師による窓口・電話対応の支援
 - ・詳細な記録は患者にも好評であり、妊婦の不安軽減に役立っている。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- 共通診療ノートの内容を充実する。
- 事業の成果を検証する。
- 地域住民の更なる理解と協力を得るため、広報活動を充実する。

【選定のポイント】

医療機関の役割分担の推進と医師等の負担軽減が図られ、安心して出産子育てができる地域づくりにつながっている。

団体名	松本地域出産・子育て安心 ネットワーク協議会（松本市）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	事務局 0263-34-3262	事業費	9,075,460円
		支援金額	1,992,000円